



# 国際理解講座開催



10月29日(木)の総合的な探究の時間に国際理解講座(2学年)が開催されました。

今回は講師として郡山市政策開発課の河野将之氏にお越しいただき、「SDGs ってなに?」をテーマに講演していただきました。「SDGs 未来都市」に選ばれている郡山市の「自治体 SDGs モデル事業」について学びました。



## まずは SDGs の基礎知識から💡



①SDGs とは何の略?…Sustainable Development Goals  
持続可能な 開発 目標

2030年までに世界をより良くするための17の目標のこと

②SDGs はいつ誰が決めた?…2015年に国連加盟193ヶ国が決めた

③SDGs が目指すのは?…誰一人取り残さない世界

④SDGs 達成に向けた行動は誰がやるべき?…自分を含む全ての人々

## MDGs から SDGs へ

最初は2000年の国連ミレニアム・サミットでまとめられた、2000年から2015年までの開発目標である MDGs(ミレニアム開発目標) がありました。MDGs は 途上国の貧困や教育等の開発問題が中心で、先進国はそれを援助する という位置づけでした。

これに対し SDGs は開発面だけでなく 経済面や社会面、環境面 の3つの側面に すべての国が対応する ことが求められています。

**SDGs 目標 12「つくる責任 つかう責任」**

**【食品ロス問題について】**  
日本では1年間に643万kgもの食品ロスが!これは1人1杯ごはんを捨てている計算。

**【企業の取り組みの例】**  
ファミリーマートでは食品ロスを減らすために恵方巻を「予約制」にした結果…80%減!!!

**SDGs 目標 14「海の豊かさを守ろう」**

**【プラスチックごみ問題について】**  
プラスチックごみが海洋生物に大きな被害をもたらしています。プラスチックごみ削減のため日本では7月1日からレジ袋有料化!

**【企業の取り組みの例】**  
ユニクロでは2020年までに店頭での使い捨てプラスチック包装を85%削減する目標を掲げています。

## 中核市郡山

人口30万人以上の市の申し出に基づき認められる「中核市」。福島県の中核市は福島市、郡山市、いわき市です。では、全国の中核市62市の中で、郡山市は何番目にゴミを出しているのでしょうか?…答えは 2番目!ワースト2位👀ちなみにワースト1位は福島市でした。(郡山市、福島市ともに平成29年のデータ)

## これからの日本

菅首相は所信表明演説の中で「2050年までに国内の温室効果ガス排出を実質ゼロにする」「カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」と宣言しました。

私たちが SDGs へ取り組む際のキーワードは「50cm」。これは自分が手を伸ばした時の長さを表します。つまり、「身近なところから始めることができる」ということです!